

1 本校の国際理解教育のねらい

「国際理解教育の充実と積極的な生徒指導の推進による国際性豊かな人間性や社会性の育成」

2 本校の国際理解教育のねらいの設定について

(1) 本校のおかれている環境から

デュッセルドルフ日本人学校は、創立以来40年以上の歴史をもつ欧州で二番目に古い日本人学校である。海外で生活する日本人の児童生徒に対し、日本国内と同等以上の教育を行うことの他に、将来、児童生徒が日本に帰国した時に、または世界で活躍する上で、日本国民としての自覚と国際性を身につけられるような教育を行うことも本校の大きな使命の一つである。また、ドイツ社会の中で生活していることの特性を生かし、現地社会との交流・親善活動やドイツ理解・国際教育を積極的に取り入れていくこと、児童生徒の国際性を高めることは重要な課題である。本校の保護者の要望もまさにそれに一致するものである。

(2) 本校の教育目標から

本校の教育目標は、「豊かな心を持ち、国際感覚を身につけ、たくましく生きる子どもの育成」である。「国際社会で活躍できる子どもを育成すること」が本校教育の大きな柱の一つである。国際教育部では、国際社会で活躍していくためには、国際性を身につけることが絶対に必要なことだと考えている。よって、進んで国際性を身につけようとする児童生徒を育成することは、本校国際理解教育における重要な課題である。

(3) 本校の児童生徒の実態から

本校児童生徒の実態としては、以下の3点があげられる。

- ・与えられた課題に対して素直に取り組み、力を伸ばそうとする意欲をもつ反面、自ら課題を見つけ、自分なりの方法で学習を進めていく力が不足している。
- ・ドイツの地で生活していることを楽しみ、家庭でも進んでドイツ語を習おうとする児童生徒も見られるようになってきた。しかし、ドイツ社会や文化、ドイツの人々に進んで関わりをもとうとしている児童生徒はまだ多いとは言えない。
- ・ドイツの地で生活していることへの感謝の念や、そこでの日本人としての役割を進んで果たそうとする意識が十分に高まっているとは言えない。

以上のような児童生徒の実態をふまえ、国際教育部では上記1のねらいを掲げている。

3 ねらいを達成するための具体的手だて

(1) 国際理解

- ・ドイツ語教育（小1より）・英語教育（小3より）の充実
- ・各教科各領域において現地素材の教材化
- ・ドイツの地理、歴史、経済、社会制度、芸術、風俗、習慣などの学習
- ・文化施設、史跡、工場等の見学
- ・講演会及び職員による研修会の実施

(2) 国際親善・交流

- ・姉妹校ツェツィーリェン・ギムナジウムを含む現地校との相互訪問、合同授業、交流会、交流試合等の実施
- ・各種音楽会、伝統的行事、展覧会などへの参加や案内
- ・現地スポーツクラブへの参加、スポーツの親善・交流試合
- ・学校祭等、本校主催行事への現地の人々の招待
- ・現地の人々に対する日本文化の紹介



(3) 最近の活動実績

国際交流活動は本校の特色である。特に1993年度以降10年間に渡り、本校は国際教育文化交流推進校の指定を受け、それに伴い、交流活動推進の中核となる国際交流ディレクターが派遣され、活動が更に充実した。現在、政府派遣の国際交流ディレクターは不在であるが、これまでの活動を維持し、継続させている。ちなみに、2015年度の活動件数は130件、主な活動は次のとおりである。

① 現地校との交流

1981年にツェツィーリェン・ギムナジウムと姉妹校の契約を結んだ。この姉妹校以外にも、コメニウス・ギムナジウム、ホッホダール・ギムナジウム、フランツ・ファーゼン小学校との交流を行っている。交流内容は、相互訪問、合同授業、交流会、交流試合などである。

② 地域社会との交流

- ・音楽交流 → 本校の合唱クラブ、ウインドアンサンブル部はドイツ社会からの出演依頼が多い。また、学級学年単位でも各種出演の依頼に応じ、好評を博している。
- ・地域社会の行事参加 → マルティン祭行列参加、クリスマス催し物への参加、ラテルネ展作品出品などに協力している。
- ・スポーツ交流 → 小学部サッカークラブ、中学部アウトドラスポーツ部、中学部インドアスポーツ部等が現地校と親善試合を行っている。
- ・学校祭 → 地域社会の人々を迎え、児童生徒、父母、教師が一体となり、肌で触れ合う日独の親善を目指している。

(4) 職員の国際交流活動

姉妹校や交流校での授業参観、教職員間のスポーツ交流、懇親会、現地社会施設見学を実施している。

主な国際理解教育、親善・交流活動

5 月

日本デー 合唱クラブ、ウィンドアンサンブル出演。

日本デー ストリートサッカー交流。

小学部 1年生 レオ小学校との交流。

小学部 4年生 Oberkassel 消防署見学。



▲Franz-Vaahsen 小学校との交流

6・7 月

合唱クラブ、合唱部 子どもホスピスでのチャリティコンサート。

Lintorf サッカートーナメント 4年有志参加。

「日独クラシック音楽演奏会」への参加。

小学部 3～6年生有志 デュッセルドルフ側転小僧大会に参加。

小学部 5年生 ディアコニー高齢者施設訪問・交流。

合唱クラブ、合唱部 ディアコニー「あじさい祭り」への出演。

中学部 コメニウス校とのバスケットボール交流。



▲Lintorf サッカートーナメントへの参加

8・9 月

小学部 3年生デュッセルドルフ空港見学。

小学部 3年生 スーパーマーケット「real」見学。

小学部 3年生 Franz-Vaahsen小学校との交流。

小学部 5年生 ディアコニー高齢者施設訪問・交流。

本校学校祭で コメニウス校 ツェツィーリエン校 インター校 ホッホダール校の生徒
作品展示および舞台発表。



▲側転小僧大会への参加

10 月

小学部 5年生 ディアコニー高齢者施設訪問・交流。

小学部 1年生 ニーダーカッセル警察署長と交通安全教室。

小学部 マルティン祭提灯作品展示。

交流委員会 デュッセルドルフ市主催マルティン募金の開催式典参加。

小学部 3年生 Franz-Vaahsen小学校との交流。

小学部 4年生 「AWISTA」ごみ集積所見学。

小学部 4年生 自転車教室。

小学部 4年生 フランツ・ファーゼン小学校との交流。

小学部 6年生 オーバーハウゼン平和村訪問。



▲子どもホスピスでの
チャリティコンサート



▲カトリック小学校との交流

1 1 月

中学部 コメニウス校とのサッカー・バスケットボール交流試合。
小学部 1 年生 KGS Niederkassel とマルティン提灯行列への参加。
小学部 3 年生 紅茶工場 Teekanne 見学。
中学部 3 年生 州議会の見学学習。
小学部 5 年生 ディアコニー高齢者施設訪問・交流。
小学部 6 年生 ドイツ国際平和村訪問。
小学部 6 年生 国際ウィークへの参加 (St.George's School)。
小学部 2 年生 クリスマスマルクトでの演奏。
小学部 2 年生 ESPRIT サッカースタジアム施設の見学・公開練習観覧・選手との交流。
交流委員会 ツェツィーリエン校のクリスマスバザー参加。



▲コメニウス校との
バスケットボール交流試合



▲ツェツィーリエン校オープンスクール

1 2 月

小学部 3 年生 クリスマスマルクトでの演奏。
小学部 6 年生 ツェツィーリエン校と合同授業 (図工)。
小学部 5 年生 ディアコニー高齢者施設訪問・交流。
中学部 クリスマスマルクト見学学習。
交流委員会 ツェツィーリエン校オープンスクールへの参加。

1 月

小学部 6 年生 ツェツィーリエン校の球技大会への参加。
小学部 5・6 年生 デュイスブルクインター校との交流。
小学部 5 年生 ディアコニー高齢者施設訪問・交流。
小学部 5 年生～中学部 ホッホダール校の児童生徒との交流 (バスケットボール、学校案内)。



▲カーニバル参加

2・3 月

小学部 3 年生 「Kinderleben im Mittelalter」 郷土資料館にてワークショップ。
小学部 3 年生 フランツ・ファーゼン小学校との交流。
小学部 4 年生 デュイスブルクインター校と合同授業 (習字)。
小学部 1 年生 カトリック小学校との交流。
小学部 5 年生 ディアコニー高齢者施設訪問・交流。
小学部 5 年生～中学部 ツェツィーリエン校との合同授業。



▲ディアコニー高齢者施設訪問・交流